

5 . 一酸化炭素 (CO)

平成 26 年度の一酸化炭素の有効測定局数は、300 局 (一般局 : 59 局、自排局 : 241 局) であった。

長期的評価では、昭和 58 年度以降全ての測定局において環境基準を達成しており、良好な状況が続いている。

年平均値は、昭和 40、50 年代に比べ著しく低下し、近年は一般局、自排局ともにほぼ横ばい傾向にある。

(図 5 - 1)

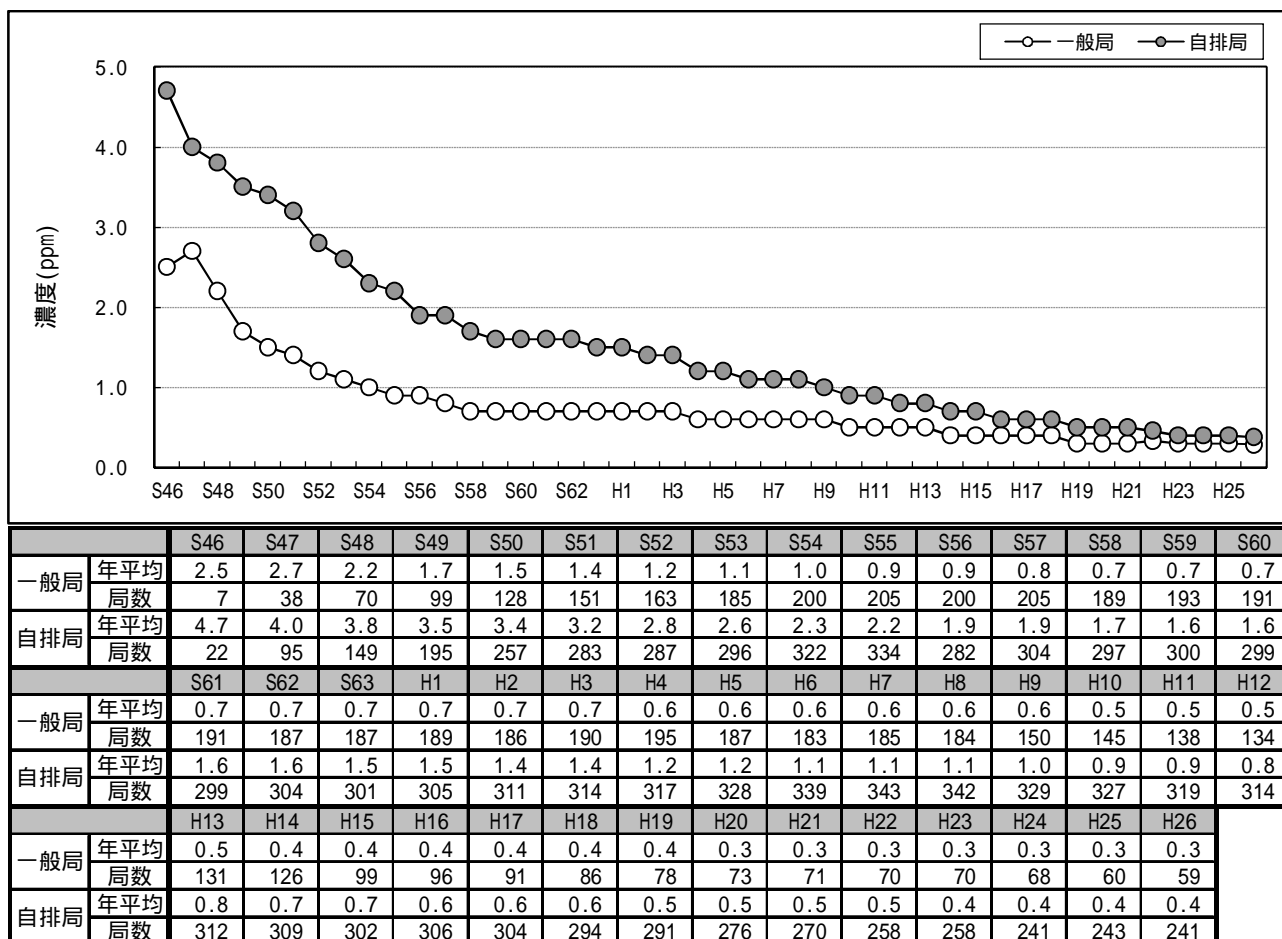


図 5 - 1 一酸化炭素濃度の年平均値の推移